

研究テーマ①

○○先生

評価観点	点数	4	3	2	1
1 テーマ選定		独創的で実現可能なテーマが設定されている。テーマについての仮説や調査項目が分かりやすく示されている。	実現可能なテーマが設定されている。テーマについての仮説や調査項目が示されている。	テーマは設定されているが、仮説や調査項目が分かりにくい。	テーマがはっきりしない。調査項目、仮説が示されていない。
2 研究方法		目的とテーマに沿った研究方法を用いており、さらに最適な方法を検討している。	目的とテーマに沿った研究方法を用いている。	研究方法が示されているが、目的とテーマに沿っていない。	研究方法が示されていない。
3 分析		研究結果で得られた情報を適切にまとめ、データの意味をよく吟味し、様々な観点から検討している。	研究で得られた情報をまとめ、データの意味を吟味し、何らかの法則性を検討している。	研究で得られた情報をまとめることができている。	研究した内容をまとめられていない。
4 結論		研究から明らかになったことについて整理し、自然科学などの知識を用いて、論理的に説明している。	研究から明らかになったことについて整理し、自然科学などの知識を用いて、説明している。	研究から明らかになったことについて記述はできている。	研究から明らかになったことについて記述がない。
5 内容		内容を十分に理解したプレゼンテーションで、すべての質問に詳細かつ論理的に回答できる。	内容を十分に理解したプレゼンテーションで、すべての質問に回答できるが、詳細にというわけではない。	内容を十分に理解していないプレゼンテーションおよび質問への回答となつた。	内容が理解できていない。中には誤解もある。また、質問にも正確に答えられない。
6 構成・図表等		内容は論理的かつわかりやすい順序で提示されている。図表等は発表内容の説明に役立ち、効果的なものになっている。	内容は論理的な順序で提示されている。図表等は、発表内容と関連したものになっている。	プレゼンテーションには飛躍があり、内容をたどるのは困難である。図表等は非常に少ない。あるいは発表内容との関連が薄い。	論理的な順序で組み立てられていない。図表等は使われていない。あるいは過剰である。
7 話し方・アイコンタクト		話し方にメリハリ(声の強弱や抑揚など)があり、容易に理解できる。原稿をほぼ見ることなく、つねに聴衆を見て的確に伝えている。	はっきりと話し、容易に理解できる。原稿はほぼ見ることはないが、スクリーンの方ばかりを見て、聴衆を見ていな	話し声が小さい。あるいは速すぎて容易に理解できない。原稿を読むことが多く、聴衆を見ていな	話し方が不明瞭で、聞き取れない部分ある。あるいは速すぎるためまったく理解できない。ずっと原稿を読んでいる。
アドバイスやお気づきの点がございましたら、ご記入ください。					